

2024.09

No. 33

工
藝

事務局（地独）京都市産業技術研究所 知恵産業融合センター（担当：松原 竹浪）

kyotonokogei@tc-kyoto.or.jp

〒600-8815 京都市下京区中堂寺栗田町 91

Tel 075-326-6100（代表） Fax 075-326-6200（事務局）

京都工芸研究会便り

1. 令和 6 年度 総会を開催しました

去る 7 月 12 日に、令和 6 年度京都工芸研究会総会を京都市産技研にて開催いたしました。27 名の会員様にご参加いただき、全ての議案が承認され、盛会のうちに終了しました。

講演会では、京都府立植物園名誉園長の松谷茂先生にご登壇いただき、京都の工芸に用いられる植物の知識について興味深いお話を頂戴しました。

懇親会では「こうげい組体操」の報告として作品展示を行い、新商品開発事業の今後の展望について話が弾みました。



2. 令和 6 年度委員・事業企画チーム体制

令和 6 年度の委員は、5 年度に引き続きの体制となります。事業企画チームは第 3 期目の新メンバーとなりました。また、今年度は「こうげい組体操」をきっかけに新たに 8 社に新規入会いただきました。

令和 6 年度委員（五十音順、敬称略）

委員長 松田 聖（銚屋（有）松田）
副委員長 西村彦兵衛（（株）象彦）
藤岡 春樹（（株）藤岡光影堂）

委員 加藤 良紀（（株）アトリエ YOU）
京谷 美香（（有）晋六）
小泉 裕司（（有）和銅寛）
中川 裕章（竹又 中川竹材店）
中嶋 優子（（株）中嶋象嵌）
長谷川忠夫（（株）長谷川松寿堂）
細川 秀章（竹工房 喜節）
山田 博隆（（株）芸艸堂）
山中源兵衛（清課堂）

会計監事 大塚 正洋（東洋竹工（株））
小野 真嗣（象嵌屋 小野）

令和 6 年度事業企画チーム（五十音順、敬称略）

谷口 哲也（（株）陶泉窯）
川邊 祐之亮（（有）ジャパンスタイルシステム）
小泉 裕司（（有）和銅寛）
黒飛 徳彬（漆工房 くろとび）

令和 6 年度新規入会員（五十音順、敬称略）

石工 石彰 石川石材
漆器 漆工房 くろとび
陶磁器 合同会社サクラアン
友禪（有）ジャパンスタイルシステム
木工 函七工房
金工 速水製作所
木工 美術木箱小島
漆器 ユーエンアート（株）

3. コラボ製品開発事業「こうげい組体操」継続します！

3 月の京都ギフトショーで発表した新製品開発事業「こうげい組体操」につきまして、事業終了後には「1 年で終わるのはもったいない！」とのご要望をたくさんいただきました。継続した取り組みがさらなる活性化に繋がると思います。皆様からもどしどしアイデアをお寄せください。よろしくお願いします！



4. 事業企画チーム「ロング・インタビュー」第五回を公開しました！

事業企画チームではベテランの会員さんに、工芸の技術・素材・道具だけでなく、今までのあゆみについてじっくりとお話を伺う「ロング・インタビュー」を行っております。第一回の小川進様から始まり、片岡行雄様、大塚正洋様、松田聖様と連載しています。今回は陶泉窯の谷口哲也様を特集しました！幼い頃のエピソードや日本人のアイデンティティについて熱い想いを語っていただきました。読み応えのある保存版です。誌面には抜粋を掲載いたしますので、全文はテキストサイト「note」をご覧ください！

第五回：谷口哲也 様（陶芸）



編：本社は、創業以来ずっと五条坂ですか？

谷口：はい。お店も自宅も。ですので、子どもの頃の遊び場もこのあたりでした。清水寺の音羽の滝でパンツ一丁で水浴びして怒られたり（笑）、建仁寺の池でザリガニ釣ったり。

編：かなりワンパクですね（笑）。

谷口：いえいえ、おとなしいほうやったと思うけど（笑）。あの当時は、五条坂も今よりずっと幅が狭くてね。山科へ繋がる高架道もまだ無かったんですよ。車も少なかったから、五条坂で野球やったりもしていました。あちらこちらに登り窯の黒い煙が漂って、木箱の材料の木材を積んだ荷車を、牛が曳いてたのを憶えています。

（中略）

編：「京都らしさ」って、何でしょうね？

谷口：うーん、僕は「感性」やと思う。それがなにかはわからないけど（笑）。昔の他産地では、「京都で勉強してこい！」と言われて修行に来た人が多かったそうですが、それは技術を身に着けるためじゃなくて、京都に身を置いて、生活して、感性を高めてこい、という意味やったと思います。

（後略・一部抜粋）

全文はテキストサイト「note」をご覧ください！

「note 京都工芸研究会」で検索 または右の QR コードにて



第五回

5. 産地見学会 10月21日（月）で企画中！

コロナ禍で長く中止を余儀なくされていた産地見学会ですが、今年度は“福井県”を検討中です！一乗谷朝倉氏遺跡博物館、黒龍酒造と盛りだくさんな内容で、見聞を広め親睦を深める機会にしたいと思います。日程は10月21日（月）を予定しております。同封の参加申込書にてお申し込みください。奮ってご参加くださいませ！



一乗谷朝倉氏遺跡博物館



黒龍酒造「ESHIKOTO」

事務局より

◆2024年9月～の主な予定

10月ごろ 事業企画チーム会議

10月21日（月）産地見学会（福井県）※予定